

1CRCカリキュラム

2000年5月

日	時間	内容	講師(敬称略)
5月12日 (金)	14:30~15:00	受付	
	15:00~15:10	挨拶,事務連絡	日科技連
	15:10~16:10	なぜ臨床試験は必要か	大橋 靖雄
	16:10~16:40	プロトコルの構造	福田 治彦
	16:40~17:10	欧米での大規模試験のデータマネジメント SWOGを例に -	新美三由紀
	17:10~17:30	休憩(コーヒープレイク)	
	17:30~19:00	グループディスカッション 「現状のCRC業務の問題点」	
	19:00~20:30	夕食(buffet形式)	
	20:30~21:00	グループディスカッション 報告	
5月13日 (土)	8:00~9:00	EBMに基づく乳がんの薬物治療	渡辺 亨
	9:00~10:00	治療評価の標準化の動き - RECIST および NCI-CTC -	福田 治彦
	10:00~10:20	休憩	
	10:20~10:50	Quality of Life(QOL)の測定と評価	下妻晃二郎
	10:50~11:20	がん患者への心理介入	内富 庸介
	11:20~12:20	昼食	
	12:20~14:00	グループディスカッション 「これからのCRC業務」	
	14:00~14:30	グループディスカッション 報告	
14:30~15:00	総合討論:当セミナーの今後の要望テーマ他		

講師紹介(五十音順敬称略):(印:当セミナー運営委員会委員賞)

内富 庸介 国立がんセンター研究所支所 精神腫瘍学研究部 部長

大橋 靖雄 東京大学大学院 教授 医学系研究科健康科学看護学専攻

下妻晃二郎 川崎医科大学 講師 乳腺甲状腺外科

新美三由紀 国立がんセンター研究所 がん情報研究部 JCOGデータセンター

福田 治彦 国立がんセンター研究所 がん情報研究部 JCOGデータセンター長

渡辺 亨 国立がんセンター中央病院 内科医長